

「評議録」にみる創業期の日本煉瓦製造株式会社

はじめに

日本煉瓦製造株式会社文書は、昭和五七年に一九七点が埼玉県立文書館に寄託され、概要は昭和六〇年三月刊行の『収蔵文書目録第二一集 諸家文書目録Ⅲ』に所載された。その後平成二年に九七一点が追加寄託されたが、この追加分は質・量ともに前回寄託分を凌駕するものであり、更に詳細に整理・分類が行われ、平成一四年度刊行の『収蔵文書目録第四二集 諸家文書目録Ⅳ』に集録された。

日本煉瓦製造株式会社の歴史的な変遷については、創立一〇〇年事業の一環として平成二年三月に刊行された社史『日本煉瓦一〇〇年史』⁽²⁾に詳しい。深谷市上敷免の深谷事業所には旧事務所を利用した「煉瓦史料館」⁽³⁾があり、創業から現在に至るまでの会社の歴史を紹介している。また、ホフマン窯等⁽⁴⁾の施設も見学できる。

追加寄託分の中に、「評議録」と題する一連の文書がある。重役会議に提出された議案を編年順に綴ったもので、これにより会社の歩みを大掴みで捉えることができる。本稿では、この「評議録」のうち、

会社創業から経営が安定するまでの明治期に着目し、近代における一つの会社の誕生と成長の記録として紹介したい。

井上かおり

一 日本煉瓦製造株式会社文書について

(一) 渋沢栄一と日本煉瓦製造株式会社

日本煉瓦製造株式会社は、諸官庁をはじめとした洋風官庁街建設のため、明治一九年に設置された「臨時建築局」⁽⁶⁾に対して煉瓦を納入することを主たる目的として翌二〇(一八八七)年に創設された。当時の国産煉瓦は大量供給にはほど遠く、質も安定しなかった。近代機械による量産体制の確立が早急に求められたが、財政的に官営工場設立は難しい状況だった。

臨時建築局は内閣直属の機関で、井上馨が総裁をつとめていた。井上と当時既に実業界の重鎮であった渋沢栄一とは大蔵省時代からの懇意であったことから、井上の会社設立の呼びかけに応じ、益田孝、池田栄亮⁽⁸⁾、隈山尚徳とともに発起人となって日本橋区箱崎町に「日本煉

瓦製造所」が創立され、榛澤郡上敷免村・新井村に跨る地(現深谷市)⁽⁹⁾に煉瓦製造工場が設置された。これは、殖産興業政策の下で、県の機械制工場設立の第一号でもあった。上敷免工場の煉瓦は、東京駅・法務省・日本銀行本店旧館など明治期を代表する建築に使用された。

(二) 文書群の構造

文書群は、目録二二集(前寄託分)では「工場経営」「煉瓦焼成窯」「鉄道専用線」の三項目に大別されている。

明治期に焦点を絞って「工場経営」の項から見ていくと、①工場・機械・施設関係(No.78「機械代原価・独逸ヨリ横浜迄諸費・横浜ニ於テノ諸費・諸費勘定書」等)②会計・経理関係(No.72「諸仕払証書」等)③救恤・福利厚生関係(No.168「製品課常時工富田倉吉救済之件」等)④製品・製造関係(No.83「煉瓦製造高報告」等)⑤日誌・記録類(No.192「業務日誌」等)⑥図面類(焼成窯以外)(No.31「日本煉瓦上敷免工場平面図六百分の一」等)に分類できる。

「煉瓦焼成窯」の項は、①窯場(窯)(No.5「第六号窯場平面図縮尺百分ノ一」等)②仮上屋(No.84「第四号窯仮上屋新設関係書類」等)③乾燥室(No.101「第六号乾燥室原図」等)④その他施設(釣橋・石炭小屋等)の書類と図面類で構成されている。とりわけ設計図面類は豊富に残されており、建築学的にも貴重な資料といえる。

「鉄道専用線」の項は、明治二八年に敷設・開業された深谷〜上敷免工場間の煉瓦輸送用の専用鉄道に関する一連の文書群である。明治

「評議録」にみる創業期の日本煉瓦製造株式会社(井上)

二七年に通信大臣黒田清隆宛に提出された鉄道布設願(No.76「深谷上敷免間鉄道布設願」⁽¹¹⁾)及び設計書・予算書、軌道線上の土地買収(No.48ほか「鉄道敷地地所売渡書」)の様子、河川への架橋(No.49「鉄道敷地地所分裂届(橋梁架設願)」)等、布設にあたって解決すべき問題は多く、膨大な書類が作成されたことがわかる。

土地買収に先立ち、沿線の地価調査も行われた(No.46「鉄道沿線各字地価調」)。このような経緯を経て完成をみた専用鉄道路線や鉄橋、深谷駅等の図面類(No.117「深谷駅上敷免間線路図」ほか)も豊富で、鉄道関係資料としても注目に値する。

目録四二集では、前回寄託分のほぼ五倍の点数の文書群であることに加え、内容も多岐にわたっていることから、目録編纂の段階で担当の犬飼大氏により二二集の分類を基本としながら、より詳細な小項目立てにもとづき分類・整理が行われた。

「工場経営」の項は〈会社設立・規程・評議録〉〈工場・製造〉〈営業報告〉〈会計・経理〉〈資産内訳明細表〉〈原土売買契約〉〈土地所有・登記〉〈賃金・雇用・福利厚生〉〈工場施設図〉の九つの小項目に分けた(大正七年合併の金町製瓦株式会社関係文書は別項目)。

「煉瓦焼成窯」に関するものは図面類・書類ともに上敷免工場分は前回寄託分でほぼ完結したものと思われ、追加寄託分は金町製瓦のものを中心になり、点数も僅か八点到留まる。

「専用鉄道」に関するものも、前回寄託分を補完する文書と考えられ、点数的には少ないが、福川鉄橋(No.611「福川架橋の件約定書」)や

備前渠鉄橋 (No.604 (備前渠用水へ架橋之儀ニ付書付))等現存するものや、逋信大臣渡辺国武に提出されたもの (No.598 「深谷上敷免間鉄道機関車使用ノ儀ニ付願書」)等が含まれており興味深い。

また、四二集では「書状」(No.291 (千住製絨所私下ノ件ニ付書状))等、「地図」(原料土の所在地や工場建設予定地等を地図に落とした地積図等)が新項目として加えられている。とりわけ「書状」については沢沢と諸井の書簡を多く含んでおり、実業家沢沢の多彩な活動と側面を語るものとして大変貴重なものである。⁽¹³⁾

二 評議録について

(一) 評議録とは

会社経営や諸問題の解決に際し、理事・取締役による会議(評議會)が開催された。創業時の会社定款 (No.615 の1 「日本煉瓦製造会社定款」)第三章「役員」の項に、「理事員ハ少ナクトモ毎月式回当会社ニ於テ会議ヲ開キ」(第一五條)、「會議ノ議決ヲ以テ会社社員ヲ任免」(給料旅費賞与金ノ配布ヲ定ム)(第一六條)、「会社ノ營業ニ関スル諸規則ヲ制定施行スル」(第一七條)とある。この定款にもとづいて開催された会議の提出議案を綴ったものが「評議録」である。創業年の「明治廿年理事評議録」にはじまり、「取締役評議録」「重役評議録」と名称を変えながらも昭和二〇年一二月のものまで連続と残されており、冊数にして二〇冊、凡そ六〇年間の評議記録を確認できる。

本稿ではうち二冊分、「明治廿年理事評議録」から「明治三十九年取締役評議録」(年月日にして明治二〇年一〇月二二日分から四二年一二月二六日分まで)を対象とした(表二)。なお、「明治四十三年取締役評議」(No.212)を対象外としたのは、収録内容が明治四三年一月から大正一一年一月迄に及び、むしろ大正期全般の資料として捉えた方が適切であると考えたためである。

評議項目には一貫した通し番号が付け

(表1)

資料No.	資料名(標題)	評議年月日	番号	寸法 (cm) (縦×横×厚)	備考
200	明治廿年理事評議録	20・10・22-20・12・24	1~56	24.0×16.5×1.7	見開きに第1紙に「決議録」と記載。丁数(頁)記載あり。目次は「評議書」。
201	明治廿一年理事評議録	21・1・7~21・12・26	57~194	21.0×17.5×6.0	表紙に「第貳号」と記載。目次は「決議書」。
202	明治廿二年理事評議録	22・1・10~22・12・30	195-261	25.0×17.5×2.0	四穴綴じ。目次は「理事評議録」。
203	明治二十三年理事評議録	23・1・12~23・12・31	262-313	25.0×17.0×2.0	評議録専用議使用。
204	明治廿四年理事評議録	24・1・16~24・12	314-373	25.0×17.0×2.5	専用議使われなくなる。
205	明治廿五歳度理事評議録	25・1・25~25・12・26	374-406	25.0×17.0×2.0	目次は「廿四年評議書」。
206	明治廿六年一月理事評議録	26・1・22~26・12・23	407-432	25.5×17.5×1.5	議事数が少なくなる。
208	明治三十年一月起 取締役評議録	30・1・25~31・7	520-575	25.5×17.0×2.5	目次は「明治廿六年評議録」。
209	明治三十二年一月 取締役評議録	32・1~33・12・21	576-639	25.0×17.0×2.5	表紙に「三十一年」と加筆。これ以降合本になる。「取締役評議録」と名称変更。
207	明治三十四年一月 取締役評議録	34・1~37・11	640-717	27.5×20.0×4.0	表紙に「三十三年」とインクで加筆。諸井と北川が支配人・工場長に職名変更。
210	明治三十八年取締役評議録	38・1・5~38・12・30	718-740	30.0×20.5×1.0	表紙に「~三七年」と加筆。この年から大判となる。栄一の職名が取締役会長になる。
211	明治三十九年取締役評議録	39・1・8~42・12・26	741~870	30.0×20.0×5.0	四穴綴じ。この年は単年度で1冊。表紙に「~四二年」と加筆。目次No.787号からは別冊で、後から挟み込まれる。

られている。表二が各評議録の項目の号数と標題、要旨等をまとめたものである。

前述のように、これは基本的に会議提出議案を綴ったものであり、会議の議事録ではない。中には会議結果を書き添えたもの(71号「賞与金配当規則救恤規則ノ件」：理事会に於て当分見合す事に決す)もあるが、これは稀な例であり、会議に於いていかなる論議や発言が交わされ、結論に至ったかを示すものではない。しかしながら、これら提出議案の項目を丹念に追っていくと、会社機構の整備、諸問題の発生とその解決策、工場建設や事業拡張の様子など、若い会社の成長過程を窺い知ることができる。

また、定款や各種規則の改正の際に改正部分が詳述されているため、その時々何に重点が置かれ、何が問題視されたかなどの社会的背景や世相が推察できる。その上、機械や備品・消耗品の購入額や備員・職工の給与等も詳述されているため、当時の物価や経済状況を知る好資料でもある。

更に、工場施設・機械・焼成窯の導入や補修費、半期ごとの営業報告書、煉瓦販売先と販売個数・その代価など会計・経理に関わる資料も多く含まれており、会社経営の実態と変遷を知る上でも非常に貴重なものである。

(二) 形態と構成

評議録の形態は、明治三十二年のものまでは概ね縦25cm×横17cm(三

「評議録」にみる創業期の日本煉瓦製造株式会社(井上)

四年からは大判化・厚みは議事の多寡によるので、年度によって異なる)で、各評議ごとの分冊を綴っており、巻頭に目次、厚紙の表紙(裏表)が付けられ、麻紐で二穴綴じされる。(表一、写真5〜8)

明治二六年度までは年度ごとにまとめられているが、明治三〇年度・三一年度は合冊されており、以下明治三八年度を除き全て合冊である。ただし、いずれも表紙は「明治三十二年一月取締役評議録」等と初年度の年号が墨書され、隣にインクで「三十三年」等と書き添えてあるため、この合冊は後年整理された際に行われたもので、基本的には一年ごとにまとめられたものであろう。

文書の様式は、冒頭に「評議第〇〇号 日本煉瓦製造会社」(明治三〇年度からは「日本煉瓦製造株式会社」と記し、続いて理事(取締役・支配人)のサインか印鑑、評議事項となる。ほとんどは社名入りの便箋を二つ折りにして使用している。当初は評議録専用箋もあったが、職名変更等でまもなく使われなくなった。

評議事項は短いものは数行、長いものは数十丁に及ぶが、末尾は必ず「可然哉 此段及御評議候也」で結ばれている。この文言は六〇年間を通じて変わらない。結びの文言だけでなく、評議録の書式もほとんど変化がない。予算書、契約書、書状、函面等の添付書類が付随するものも多い。

恣意的なものか否かは不明だが、目次にあつて本文がないもの(52〜55号 等)、逆に本文があつて目次にないもの(70〜71号 等)や欠番(目次・本文ともに欠失)がある。

本文がないものうち、目次に赤字で「廃棄」と記されているものや、「本店へ」と記された付箋(昭和十年三月二十五日付のものが多い。ほとんどは定期株主総会開催に関するもの)が貼付されているものがある。これなどは何らかの意図や必要性があつて分離されたものであるが、目次で判断する限り、同種の内容(株主総会や営業報告等)の書類であつても年度によつて現存しているものと失われているものがあるほか、他と比較して特に問題はないと考えられるような内容のもの(窯の上屋建設に関するもの等)が欠失している例もある。理事の発言や議事結果は原則として記録されないという「評議録」の性格上、文書の内容や存在が不都合であつたために廃棄されたとは考えにくい。株主総会関係のものなどは、別冊にする目的があつて抜かれたのかもしれない。

なお、筆写の状態等から目次は文書の整理段階で最後に作成されたと判断されるので、本文があつて目次にないものはこの段階で漏れてしまつたのではないかとも思われる。

(三) 評議事項にみる会社のあゆみ

次からは、評議事項の中から、会社の歴史を辿る上で指標となる出来事を題目ごとに取り上げてみる。※()内の番号は議事の号数

① 創業

明治二〇年十月二二日、渋沢栄一、池田栄亮らにより日本煉瓦製造会社設立のため定款が審議され、役員を選挙が行われた。役員は理事

長に池田、理事に渋沢、益田孝が選ばれ、隈山尚徳が支配人となつた(号外)。会社設立は同二九日に東京府から認可を得て、直ちに最初の評議会が開かれた。会社経営に不可欠の各種規則や書式等が制定される(2号)、後に二代会長となる諸井恒平が書記に(4号)、工場長となる北川俊(15号)も採用された。

② 外国人技師チーゼ

臨時建築局によりドイツから招聘された煉瓦の専門技師ナスチェンテス・チーゼは、会社の技長(後に監督)に就任し(10号)、工場の位置の設定から設計・建設、煉瓦製造全般に関する指導を行った。以後明治二二年に帰国するまで、チーゼに関する記述が多く見られる。機械組立師・運転士の雇用(25・43号)、 Hoffman 窯の建設(26・66号)等の技術指導から、工場巡視役の採用(16号)、報時鐘購入(68号)に至るまで実に細かい。会社側の気の遣い様もひとかたならぬもので、病氣見舞い(64号)は勿論、住居の洋館にコック部屋の新設(93・94号)、娘クララの来日費用の援助(156号)、果てはチーゼ所有物への災害保険(107・115号等)の手配にも奔走する。

任期が満了(240号)して帰国する際には、感謝状と賞与金2000円を授与(260・263号)している。

③ 工場・施設の整備と乾燥室問題

焼成窯をはじめ機械・施設に関する評議も(特に創業から数年間は)数多い。明治二二年竣工の第一号窯、機械室等の施設や原土運搬用レール、工員住宅等々。原土運搬用のトロッキ橋架橋がもとで地元

住民から訴えられる事件(357・385・402号)も起こった(後に和解)。ド
イツから購入した器械代が増額請求される問題(140・192・220・369号)も
発生し、解決までに一年を要している。

とりわけ苦慮したのは煉瓦素地の乾燥問題であった。チーゼ推奨の
「コールド乾燥」は湿潤な日本の気候に合わなかったため、乾燥室に
空気抜を設け(199号)たり、天日乾燥(272・273号)を試みるほか、数
度の改修工事を行った末、明治三〇年にアメリカ製「カンマー式乾燥
機」の導入(526号)に踏み切る。ところがこれも煉瓦素地に亀裂を生
じさせるといふ重大な欠陥(560・566号)があり、結局浅野セメント会
社に売却(571号)してしまった。

④煉瓦増産と輸送問題

明治二三年の臨時建築局廃止は打撃であったものの、日清戦争後の
建築ブームが追い風となつて煉瓦製造は次第に軌道に乗り始め、海軍
省(281号)、裁判所(290号)等との取引により、収支が黒字を計上でき
るようになる。とりわけ大口で上敷免製煉瓦の名を世に知らしめたの
が明治二四年の鉄道庁との契約による碓井トンネル等の工事(324・366
号)であり、経営は漸く安定の兆しを見せ、明治三〇年上半年期には初
めて株主に配当金を支払うことができた。

製造された煉瓦は、明治二二年に設置された回漕部(215・219号等)に
よつて船便で小山川・利根川を経て消費地東京へと運ばれていたが、
自然相手の舟運には限界があり、増大する輸送量にも対応できなかつ
た。かくして、民間会社として第一号となる専用鉄道の敷設が計画さ

れ、明治二八年に竣工するわけだが、残念ながらこの間(明治二七・
二九年)の評議録は残っていない。

⑤経営陣の変遷と体制の確立

明治二二年、創立に名を連ねた理事長池田栄亮、支配人隈山尚徳が
地元千葉県下の政情の変化等により相次いで辞任するという事態が起
こる(201・247号)。新理事長には渋沢が就任し、引責辞任をしようとし
た諸井は慰留された(249号)。明治二七年、理事が取締役と改称され、
渋沢は取締役会長、益田は取締役に就任する。

専用鉄道敷設による回漕部廃止とともに経営組織は商務部と工務部
の二部編成となり、商務支配人を諸井、工務支配人を北川が務めてい
たが、三二年の商法改正によりそれぞれ支配人・工場長と名を改め(599
号)た。両名は三四年に取締役に就任し、名実ともに会社の商務部門・
製造部門の最高責任者となる。

明治四二年の定款改正で諸井は専務取締役に就任、前年には従来の
営業規則を廃止し、新たに庶務規程が制定(822号)されている。取締
役評議も重役評議に改められ(845号)た。同年には経営陣の代表であ
つた渋沢会長も辞任(846号・本文なし)、諸井を中心とした新体制の経
営管理機構が発足することになる。

⑥救恤・福利厚生と共済制度

救恤規則について最初に審議されたのは明治二二年(71号)である。
会社の職制は若干名の傭員(支配人・工場長・書記・技師・書記補：
明治三四年の職名)と多数の職工から成っていたが、職工に対し三三

おわりに

年に一五カ條の「職工共済規程」(619号)が定められ、災害・負傷・疾病等による生計困難から本人及び家族が救済されることになった。この規程にもとづき救済された一六名の記録が残る(目録二一集・資料No.165~181)。病名は慢性胃腸カタル、肋膜炎、脳膜炎、トラホーム、作業中の事故等で、今日の労災にあたるものも含まれている。本人の履歴・職歴・家族構成等を記した共済申請書と医師の診断書が添付され、個々の事例に依じて(概ね療養のための休暇を要する日数が基準)救済金(3~15円)が支払われた。

共済金の原資は職工の醸出金・会社の補給金・有志寄付金から成り、補給金については度々評議されている(635号)。規程は四一年の庶務規程制定の際に、本人死亡の場合は家族に援助できるよう改正された(825号)が、これは職工が作業中の事故で死亡した事件(631号)を鑑みたものだろう。職工への施策としては、嘱託教諭による年少職工や工員子女への教育(618号)、明治三〇年の米価高騰の折の飯米廉価売下げ(554号)等も挙げられる。

日本煉瓦製造の労務施策は、その先進性と温情主義が指摘されているが、日露戦争後の権利意識が高揚する中、明治三九年九月に賃上げを要求するストライキが起きた。⁽¹⁶⁾これに対しては、同年十二月に戦時期の賃金減額分を特別給与として支給することで当面の打開策としている(766号)。

「日本煉瓦製造株式会社文書」約二二〇〇点は非常に広範囲にわたる内容のものである。会計書類・図面・各種証書類・営業報告等が大部分を占め、それ自体は無機質で雑駁な印象を受ける。しかし、会社の創立から戦後まで続くこの「評議録」を時間軸に据えて全体を見渡していくと、個々の文書の関連性―何故この書類や図面が必要とされ、作成されたのか、この結果が会社に何を及ぼしたか、この書簡が交わされた背景は何か―等々が理解でき、文書群全体の構造が見えてくる。

更に、「評議録」の議事からは、いわゆる都市型の工場ではなく、地域密着型の工場(会社)としての地域との関わり―地域の活性化・住民の雇用確保・地域との軋轢と住民相互の対立、共存への模索等、現代にも通じる問題も多く読みとることができる。

「規則・制度」「施設」「経営」等のように主題を定め、「評議録」以外の文書や公文書との関連も視野に入れて読み込めば、更に新たな発見があるだろう。切り口は無数にあるのではないかと。

注目すべき資料をいくつか抜粋して掲載したいところであったが、紙幅の都合もあり、本稿では「評議録」とはいかなるものであるかの説明及び評議項目一覧と、社史に絡めた簡単な要旨紹介に留まった。内容の分析までに至っていないのは偏に筆者の力量不足に依るものである。

また、今回は会社の創業期である明治期(四二年)で一区切りとしたが、「金町製瓦合併」⁽¹⁷⁾(大正七年)を経て煉瓦生産がピークを迎えた

直後、関東大震災により壊滅的な打撃を受けるといふ会社にとつて大きな転換期である大正期については、昭和（戦前）期分と併せて今後の課題としたい。

最後になりましたが、本稿の執筆に際しては、埼玉県立文書館の犬飼大氏をはじめ、多くの方々のご指導・ご助言を賜りました。深く感謝を申し上げます。

註

- (1) 日本煉瓦製造株式会社文書は、旧事務所・ Hoffman 輪窯とともに「付属資料」として埼玉県指定有形文化財（昭和五五年指定）であったが、平成九年度に輪窯・旧事務所・備前渠鉄橋・旧変電室が「旧煉瓦製造施設」として重要文化財に一括指定された際に県指定解除となった。
- (2) 『日本煉瓦一〇〇年史』平成二年初版。なお、同九年に一一〇周年記念事業の一環として十年間の資料を補足し、第二版が刊行された。
- (3) チーズの居館でもあった。帰国後は工場事務所として使用（写真2）。
- (4) ドイツ人 Hoffman が考案。当工場において現存するのは明治四〇年完成で昭和五三年の新工場建設まで使用された六号窯のみである（写真3）。
なお、日本煉瓦の煉瓦製造施設や鉄道遺構については、『埼玉県の近代化遺産―近代化遺産総合調査報告書』（埼玉県教育委員会・平成八年）に詳しい。
- (5) 「評議録」を利用した研究としては、芳賀明子氏の研究「明治前期埼玉の外国人に関する史料について―補遺―埼玉の雇外国人―」『文書館紀要第十二号』（埼玉県立文書館・平成二一年）がある。
- (6) 官庁街建設計画は財政難のため破綻。臨時建築局も設置からわずか四年後の明治二三年に廃止されている。
- (7) 国産煉瓦の研究としては、『日本煉瓦史の研究』（水野信太郎著・法政大

学出版局・平成二一年）がある。

- (8) 池田栄亮は千葉県議会議長を務める等政財界で活躍。隈山尚徳は煉瓦製造工場「隈山組製造所」（前掲『日本煉瓦史の研究』参照）を経営していた。
- (9) 当地域が選ばれたのは瓦製造の伝統もあり、土質が煉瓦製造に適していたためである。建設地の選定は臨時建築局に招聘されたビヨックマン、チーゼラのドイツ人技師が中心となつて行った。なお、渋沢の提言により、採掘跡地を水田にすることを条件に、原土は無料提供された。また、地元住民も工場誘致に熱心であったといわれる。
- (10) 日本煉瓦の製品を使用した建築物は今も各地に残されている。また、深谷市では平成八年に「レンガのまちづくり条例」が施行され、レンガ及びレンガ調タイルを使用した施行者に奨励金を交付している。
- (11) 『新編埼玉県史 資料編21 近代・現代3 産業・経済1』（埼玉県昭和五七年）に全文が掲載されている。
- (12) 日本最古のポータル型のプレートガーダー橋。現在は遊歩道脇に移設。
- (13) 資料No.291（千住製絨所払下ノ件ニ付書状）（大正二年）は、官営工場払下げの件について、鎌倉に逗留中の井上馨に召還された渋沢が、諸井に同行を求めめる内容の書簡で、井上との関係の深さが窺える。（犬飼氏のご教示による）
- (14) 創業期の資料として当館に寄託されているものには、他に明治一九年二月〜同二二年五月までの日誌（資料No.199）がある。なお、諸井恒平執筆の『煉瓦要説』（明治三五年刊）には付録として「会社概覧」があり、創業から明治三五年までの会社の歩みが綴られている。
- (15) 当時の日本では「保険」という概念は一般的ではなかったが、会社側ではドイツ法に照らし合わせ、建築局山尾総裁へ願書を提出している。
- (16) このストライキについては、『埼玉県労働運動史（戦前編）』（埼玉県労働部労政課 昭和四〇年）に詳述されている。
- (17) 現在の東京都葛飾区金町にあった煉瓦製造企業。大正七年一月に合併。

(表2)評議録項目一覧(明治20年～明治42年)

号数	標題	要旨・添付書類等	年月日
明治廿年理事評議録(No.200)			
号外	事務所其外建築約定ノ件	事務所・職工部屋等新築	M20.10
号外	役員撰定ノ件	理事長池田、理事渋沢・益田、支那人隈山	M20.10.22
1	原土採取ニ付地主ヨリ差入証案		
2	給与規則旅費規則備員辞令書式及保証状	各種規則・書式等の整備	M20.10.29
3	工場敷地并予備地買受ケノ約束ニ關スル件		M20.10.29
4	諸井恒平書記任用ノ件	月給20円	M20.10.29
5	野中真同上	月給15円	M20.10.30
6	原土採掘ノ為土地買受証案		M20.11
7	城戸種久書記任用ノ件	チーゼ通弁・池田製造所より	M20.11.5
8	小泉彦次郎臨時雇同上	月給12円50銭	M20.11.5
9	委託販売約定ノ件	*未決・目次のみ(本文なし)	
10	チーゼ責任ノ件	氏の申出により技長の職名とする	
11	差入証徴取方見合ノ件		M20.11.19
12	協議役設置ノ件		M20.11.19
13	協議役報酬ノ件		M20.11.19
14	協議役委嘱ノ件	金井元治・1ヵ年100円	M20.11.19
15	北川俊任用ノ件	月給50円・工業部副監督	M20.11.19
16	工場巡視役雇入評議ノ件	チーゼ提言により巡查雇入・月給12円	M20.11.19
17	勘定科目評議ノ件	創立費・起業費・営業費等の科目と細目	M20.11.19
18	株金払込評議ノ件	1株金200円	M20.11.19
19	立替金消却方法評議ノ件		M20.11.19
20	建築局へ上願書ノ件	内務次官芳川顯正あて・煉瓦購入願	M20.11.19
21	取引銀行約定ノ件	第一国立銀行	M20.11.19
22	株式仮証書式ノ件		M20.11.19
23	地所買入名前ノ件		M20.11.24
24	城戸種久解雇ノ件		M20.11.24
25	機械組立及運転師雇入ノ件	チーゼの提言	M20.12.1
26	環形窯築造煉瓦敷取調書調製ニ付モテシユースヨリ其手数料請求ノ件	チーゼから依頼	M20.12.1
27	環形窯ニ要スル煉瓦石製造ノ件		M20.12.3
28	野村玄用外二名地所売渡約定証ノ件		M20.12.2
29	池田栄亮繰替金支払ノ件		M20.12.3
30	根岸照一郎外拾九名謝金贈与ノ件	用地買収に尽力	M20.12.3
31	工場内圍竹柵造設ノ件		M20.12.17
32	小山川浅瀬浚渫ノ件		M20.12.17
33	工場内各所下肥汲取方請負ノ件	上敷免村より申出・肥料として	M20.12.17
34	書記諸井恒平ヲ会計方ニ、会計方野中真ヲ書記ニ兼任ノ件		M20.12.17
35	巡查見張所一棟新築ノ件		M20.12.17
36	巡查配置ノ件	明治21.1より配置	M20.12.17
37	巡查ニ居住宅ヲ給与スル件		M20.12.17
38	工事監督并製図ニ關スル手数料ノ件		M20.12.17
39	試験室取払ノ件	チーゼの提言	M20.12.17
40	機械組立師雇入約條ノ件	約定書案	M20.12.17
41	煉瓦石買入約定ノ件		M20.12.17
42	上敷免新井両村所有地ノ中目下不用ニ属スル分貸付ノ件		M20.12.17
43	機械組立師雇入條約案ニ關シチーゼ氏ニ送ル回答ノ件	マルテブルク・ルイスシムルツアル両氏	M20.12.17
44	支那人隈山尚徳俸給ノ件	月給100円	M20.12.17
45	煉瓦石買入ノ件		M20.12.17
46	創立費繰替分支払ノ件		M20.12.20
47	賄所并戸新設ノ件		M20.12.20
48	連合各戸長へ報酬ノ件	原土採掘と用地買収に尽力	M20.12.20
49	第一工場構内入堀開墾ノ件		M20.12.24
50	入堀開墾ノ儀願書ノ件	知事吉田清英あて	
51	分水ノ儀ニ付願書ノ件	中途で欠	
52	手配者給料支払方ノ件	*No.52～55まで目次のみ・本文なし	
53	廿一年十月一日ヨリ第一工場事務所ヲ事務本部トナスノ件		
54	環形窯等請負ノ件		
55	本社之件		
56	環形窯上ハ家及ヒ乾燥室請負ノ件		
明治廿一年理事評議録(No.201)			
57	管類其他器械代据付費荷造費等支払ノ件		M21.1.7
58	環形窯及煙突積方桑原仁三郎へ為請負ノ件		M21.1.2
59	環形窯側積人夫中真砂入人夫及煉瓦石積用造形木材請負ノ件		M21.1.2
60	第二回株金払込ノ件		M21.1.7
61	仮株券雛形ノ件	雛形案付	
62	千葉県下地所買入ノ件		M21.1.7
63	高田弥平贈遺ノ件	敷地買入れに尽力・病死	M21.1.7
64	チーゼ氏病氣見舞ノ件	見舞金50円	M21.1.8
65	株式譲渡ニ付隈山尚徳ヨリ北川俊紹介ノ件		M21.1.20
66	清水満之介環形窯上ハ家乾燥室請負約定書ノ件	清水満之助請負・建築士辰野金吾・約定書付	M21.1.31
67	清水満之介約定文ニ依ヒ桑原仁三郎請負約定書為取換ノ件	石積用木材請負	
68	報時鐘買入ニ關スル約定ノ件	チーゼに託す	M21.1.28
69	第一工場内ニ外雪隠造設ノ件		M21.1.28
70	井田文亀根岸照一郎兩人へ報酬贈与ノ件	地所買入等に尽力・金10円と5円	M21.1.28

「評議録」にみる創業期の日本煉瓦製造株式会社(井上)

71	賞与金配当規則救恤規則ノ件	理事会に於て当分見合す事に決す(赤字)・賞与金配当規則・救恤規則付	M21.1.28
72	職員事務分掌規則ノ件	職員分掌事務規則(赤字訂正有)付	M21.1.28
73	職工規則ノ件	職工規則(赤字訂正有)付	M21.1.28
74	第一工場賄所板塀建築請負ノ件	見積書付	M21.1.26
75	貯金規則ノ件	貯金規則(赤字訂正有)付・職工ニ係ル積金は賞与配当金ノ中引との赤字記載あり	M21.1.26
76	煉瓦石邊形買入約定ノ件	第一工場築窯用・請負書付	M21.1.26
77	建築局上願ノ件	内務次官芳川顯正あて煉瓦購入願	M21.1.30
78	煉瓦石買入約定ノ件	見積書付	M21.1.30
79	技長チーゼ氏ヲ監督ト見做スノ件	仮職名技長から監督へ	M21.1.30
80	職工部屋家賃ノ件	1ヶ月30銭	M21.2.1
81	労銀ヲ以テ無代償請負ノ件	持ち主自ら原土採掘し提供	M21.2.1
82	職員分掌事務取扱規則ノ件	*廃棄(赤字)・記録なし	M21.2.2
83	貨幣出納規則ノ件	貨幣出納規則付	M21.2.2
84	物品出納規則ノ件	物品出納規則付	M21.2.2
85	回議案差出方ノ件	回議案差出方規則(赤字訂正有)付	M21.2.2
86	記録編纂規則ノ件	記録編纂規則(赤字訂正有)付	M21.2.2
87	理事会定日ノ件	毎月第1・3土曜日・臨時会もあり	M21.2.4
88	新井村惣代ニ報酬ノ件	第一工場敷地買入に尽力	M21.2.4
89	弁当差出方ノ件	村惣代人が採掘地に見学に来たときに弁当を出すべしと評議ニ及ハス	M21.2.5
90	創立費営業費區別ノ件		M21.2.6
91	金銭出納ニ関スル諸帳簿ノ件	元簿・貨幣・会計・煉瓦出納簿・石炭原土出納簿等付	M21.2.6
92	営業費小別ノ件	外国人給与費・月給賃金・家屋営繕費等・機械修繕費・製造用消耗品・旅費等	M21.2.6
93	コック部屋新設ノ件	チーゼ宅・見積書及び図面付	M21.2.9
94	コック部屋建増ノ件	狭陰のため・清水滴之助請負	M21.2.14
95	避雷鍼装置ノ件	第一工場煙突・見積書付	M21.2.23
96	堀井戸掘鑿ノ件	見積書付	M21.2.23
97	木材払下願書ノ件	第一工場用・官林払下願・埼玉県庁あて	M21.2.23
98	工場内掘割ノ件	煉瓦積み出し用・小山川へ通ず・入札で決定	M21.2.25
99	煙突下地形予算築造費ノ件	仕様書付	M21.3.7
100	定款ヲ改正シ一株ヲ金百円ニ引直スノ件		M21.3.14
101	定款ヲ改正シ創立費起業費消却方ノ件	*廃棄(赤字)の書き込み・改正案付	M21.3.14
102	東京商工会へ入会ノ件		M21.3.21
103	石灰小屋新設ノ件	見積書・図面付	M21.3.21
104	窯築造用セメント購入ノ件	浅野工場より購入	M21.3.21
105	便所四ヶ所取設費用ノ件	入費調書付	M21.3.21
106	株券替替手数料	1株ニ付金20銭	M21.3.21
107	技師チーゼ氏所有物火災保険ノ件	チーゼよりの申出書と回答書付	M21.3.31
108	煙突足代ノ件	見積書付	M21.3.31
109	煙突内部梯子ノ件	見積書・図面付	M21.3.31
110	技長チーゼ氏車置所及物置新設ノ件	見積書付	M21.4.4
111	家屋返却ノ件	チーゼのため日本郵船より借用していた家屋	M21.4.4
112	神谷十松任用ノ件	月給20円	M21.4.5
113	川砂(第一号窯用)為受負方ノ件	見積書付	M21.4.6
114	下村輪八郎採用ノ件	月給10円	M21.4.6
115	チーゼ氏災害保険申出ニ付建築局へ上願案	ドイツ法に相当か・建築局総裁子爵山尾庸三あて願書案	M21.4.7
116	本社位置ノ件		M21.4.7
117	コック部屋建築ノ件	見積書付・チーゼのためのコック	M21.4.7
118	高田弥平製造所買入ノ件	高田弥平の煉瓦工場買入・高田工場の経営状況書類各種・敷地図面等付	M21.4.12
119	第三回株金払込ノ件		M21.4.12
120	煉瓦地形積増為受負方ノ件	チーゼ宅敷地・見積書付	M21.4.12
121	表側・賄所役員住居地上為受負ノ件		M21.4.12
122	備員備年限之事	5カ年以内	M21.4.12
123	住宅外囲新設ノ件	見積書付	M21.4.16
124	定款第拾八条改正ノ件	株式3個から30個へ	M21.4.14
125	事務所其外模様替ノ件	見積書付	M21.4.17
126	堀粗築業口及び杭柵新設ノ件	見積書・図面付	M21.4.18
127	中村国俊任用ノ件	月給40円	M21.4.19
128	チーゼ氏火災保険改約ノ件		M21.4.21
129	チーゼ氏仮居館周囲竹垣取設ノ件		M21.4.31
130	備前渠用水分引ノ件	煉瓦製造用水・幡羅郡飯塚村連合戸長及び郡長あて願書	M21.4
131	用水分引ノ為土管取設ノ件		M21.4.30
132	非常用ポンプ購入ノ件	見積書付	M21.5.1
133	府下煉瓦置場ノ為三井銀行地所借入ノ件	本所区扇橋	M21.5.3
134	蒸気汽罐及ヒ器械室建築起工ノ件		M21.5.3
135	蒸気汽罐及ヒ器械室其他ノ煉瓦積方請負ノ件	見積書付	M21.5.4
136	蒸気汽罐煙突足代請負ノ件	見積書付	M21.5.4
137	蒸気汽罐及ヒ器械場建築請負ノ件	見積書付	M21.5.4
138	営業規則編纂ノ件		M21.5.10
139	機械室付家屋建築ノ件	見積書・図面付	M21.5.14
140	器械類増増要求拒絶ノ件	機械代増額請求事件・経緯に関する一連の書類群あり	M21.5

141	建築局へ願書上呈ノ件	願書付	M21.5.19
142	独逸国建築家ノ件ニ付チーゼ氏へ回答ノ件	回答書付	M21.5.19
143	医員囑託ノ件	第一工場に深谷の開業医本間氏を囑託	
144	貯金利子ノ件		M21.5.14
145	湯風呂取設ノ件	第一工場に設置	M21.5.29
146	薪料制限ノ件	第一工場内に住居の者	
147	職工中特別技芸者取扱ノ件	給与は応相談	M21.6.4
148	予備地接続土地買入ノ件	上敷免村中島耕地	M21.6.16
149	第四回株金払込ノ件		M21.6.16
150	運輸受負証書書式ノ件	川舟による煉瓦輸送・請負証書付	M21.6.16
151	人夫受負約定ノ件	人夫請負証書(赤字訂正有)付	M21.7.13
152	機関室用ポンプ購入ノ件	1基260円	M21.7.18
153	災害保険ニ関シチーゼ氏へ協議ノ件	労務災害と保障・チーゼへの回答書及び災害保険の内規付	M21.7.18
154	機械用品独逸国へ注文ノ件	注文明細付	M21.7.23
155	粉石炭購入約定ノ件	幌内産・見積書付	M21.7.23
156	チーゼ氏長女呼寄費補助ノ件	チーゼの食事の世話のため	M21.7.23
157	棧橋架設ノ件	機関室から1号窯まで架橋・見積書・図面付	M21.8.4
158	井部一精任用ノ件	月給8円	M21.8.14
159	協議役囑託ノ儀ニ付出願之事		
160	葛西徳太郎任用ノ件	機関師・月給25円	M21.8.31
161	泥揚器械屋根三ヶ所設置ノ件	見積書・図面付	M21.9.5
162	第一号窯上へ家気筒建増ノ件	見積書付	M21.9.10
163	同上乾燥室煉瓦乾棚取設ノ件	見積書付	M21.9.10
164	同上煉瓦乾板調製ノ件	見積書付	M21.9.10
165	役宅建設ノ件	見積書・図面付	M21.9.14
166	第五回株金払込ノ件	*廃棄(赤字)	M21.9.15
167	ポンプ購入ノ件	不具合につき代用品購入	
168	白地運搬用鉄軌條取設ノ件	乾燥室内・見積書付	
169	構内原土運搬用鉄軌條受取設ノ件	見積書付	
170	第三号窯地形取設ノ件	見積書付	M21.10.12
171	原土収獲料ノ件		
172	用水渠掘設費ノ件		M21.10.13
173	製造品販売ノ件	*廃棄・本文なし	M21.10.13
174	第五回株金払込ノ件		M21.10.13
175	負傷者医薬料ノ件		
176	職工給料時間割給与ノ件	就業時間表付	M21
177	常備巡查一名廃止ノ件	知事吉田清英あて返納願付	M21.10.30
178	官林立木払下再願ノ件		M21.11.1
179	器械代増額事件和解謝絶ノ件	140号の事件と関連	M21.11.4
180	製造品東京横浜販売ノ件		
181	営業規則更正ノ件	機関師・配置師の営業規則改正・改正案(赤字訂正)有	M21.11.15
182	神谷十松配置師ニ登用ノ件	月給15円	M21.11.19
183	小泉彦次郎配置師ニ登用ノ件	月給12円50銭	M21.11.19
184	創立費三井物産会社へ償還ノ件	勘定書付	M21.11.19
185	原土運搬用木道試設ノ件		M21.11.19
186	各村惣代人運請負ノ件	総代人による煉瓦・石炭輸送の請負・申入書付	M21.11.19
187	第二号窯渡り及窯上鉄軌條受取設ノ件		M21.11.24
188	第二号窯棧橋及窯上鉄軌條受取設ノ件	見積書・図面付	M21.11.24
189	弓削森近場内見廻役採用ノ件	月給7円	M21.11.27
190	大高庄右衛門独逸国留学ニ資ノ件	煉瓦技術者・500円を当社で出資	M21.11.15
191	第一国立銀行へ借越約定ノ件		M21.12.16
192	器械代増額請求処分ノ件	140号の事件と関連	M21.12.26
193	配置師小泉彦次郎解職ノ件	辞職願付	M21.12.21
194	小川誠之助配置師ニ採用ノ件		M21.12.26
明治廿二年理事評議録(No.202)			
195	委託販売店取極ノ件	三井物産等・約定書付	M22.1.10
196	第六回株金払込ノ件		M22.1.10
197	商工会員撰定ノ件	池田栄亮本員・北川俊代員	M22.1.11
198	第一国立銀行へ借越約定ノ件		M22.1.23
199	第二号及第三号乾燥室空気抜建増ノ件	見積書付	M22.1.27
200	水溜槽設置ノ件		M22.2.23
201	理事長辞任ノ件	池田栄亮辞任・辞退書付	M22.3.2
202	池田栄亮株金延滞ノ件	5~7回延滞・2万1千円	M22.3.2
203	株金徴収ノ件		M22.3.10
204	池田栄亮延滞株金利子ノ件	201・202号と関連	M22.3.10
205	空気抜内側クレーソート塗其他請負ノ件		M22.4.4
206	煉瓦販売価格取極ノ件	集治監煉瓦価格表付	M22.4
207	白地型購入ノ件		M22.5.4
208	池田栄亮株式譲渡ノ件	150株を東京府華族秋田氏へ譲渡	M22.5.6
209	石炭小屋新築ノ件	見積書・図面付	M22.5.10
210	第三回内国勸業博覧会出品ノ件	瓦各種見本取り揃えて出品・一等進歩賞・褒賞証を獲得	M22.5.10
211	機械用脂購入ノ件		M22.5.10
212	地所交換ノ件	図面付・乾燥室の隣家移転	M22.5.10
213	鉄軌條購入ノ件	図面付・場内運搬用	M22.5.10
214	(欠)	*目次・本文ともになし	
215	定款更正ノ件	回漕部設置ニ付・定款(赤字訂正)付	M22.6.7

216	吉田範平任用之件	回漕部主事補・月給12円	M22.6.20
217	回漕部家賃借受之件		M22.6.20
218	青木寿作任用之件	庶務部・月給7円	M22.6.10
219	回漕部規則制定之件	営業規則(赤字訂正)付	M22.7.20
220	機械代増額承諾之件	第140号の事件解決・700余円を支払い	M22.7.9
221	定式総会延引之件		M22.7.20
222	回漕部職員以下旅費給与之件		M22.7.20
223	圧搾器購入ノ件		M22.7.20
224	青木寿作転任之件	回漕部手代へ	M22.7.20
225	持田富太郎任用之件	回漕部手代・月給6円	M22.7.20
226	煉瓦原価計算方法ノ件	創立費廃止・営業費へ・予算書付	M22.7
227	独逸形煉瓦販売価格更正ノ件	日本形より費用要す	
228	諸井恒平回漕部主事兼務ノ件	渋沢よりは是迄通り書記を本務とするよう意見	M22.7.25
229	風害罹災者救恤之件	近隣村々に被災者あり・義捐金25円	M22.8.25
230	舟新造ノ件	回漕部より新造願	M22.8.26
231	乾棚増設ノ件		M22.8.28
232	回漕部出張所設置之件		M22.9.1
233	塩田梧三郎任用之件	回漕部手代・月給5円	M22.9.1
234	第一回舟購入ノ件	計4隻・534円・茨城県結城郡より購入	M22.9.9
235	回漕部員旅費支給方之件		M22.9.14
236	回漕部本店造作購入之件	見積書付	M22.9.15
237	舟貸付方法ノ件	舟借受之証付	M22.9.17
238	第二回舟購入ノ件	部賀舟・廻船・計2隻	M22.9.17
239	本社仮移転之件	日本橋小網町の回漕部内へ本社移転	M22.10.21
240	チーゼ氏満期解雇届出之件	12月で3年満期・建築局へ届書	M22.10.22
241	雇舟取設ノ件		M22.10.26
242	第一回報告案ノ件	株主への報告	M22.10.28
243	乾燥室改良工事ノ件	見積書付	M22.10.28
244	隈山尚徳株式譲渡ノ件	赤坂の太田氏へ40株譲渡	M22.10.28
245	化粧煉瓦製造機械其他購入ノ件		M22.11.6
246	支配人隈山尚徳引負金ノ件	費消金14000円超・明細書付	
247	支配人隈山尚徳辞職ノ件	辞職願付	M22.11.18
248	チーゼ氏証状ノ件	感謝状	M22.11.18
249	諸井恒平辞表差戻ノ件	隈山の引負金に引責辞任・辞職願提出するも渋沢により差戻し	M22.11.18
250	工場顧問委嘱之件	チーゼにかわり工学士高峰譲吉を委嘱	M22.11.18
251	独逸国煉瓦等製造者協会加名ノ件	留学経験のある大高の提言による	M22.11.26
252	乾燥室改良工事ノ件	高峰譲吉氏にも指導を仰ぐ	
253	第一国立銀行借越約定ノ件	返済期限延期を願う	M22.12.9
254	塩田梧三郎辞職ノ件		M22.11.15
255	塩田雄作回漕部手代任用ノ件	月給5円	M22.11.14
256	塩田梧三郎回漕部相談役囑託ノ件	年金12円	M22.12.14
257	第一国立銀行借越約定ノ件	予算表つき	M22.12.21
258	土溜場土家設置ノ件		M22.12.21
259	職工生徒募集之件	職工の養成	M22.12.20
260	チーゼ氏証状之件	証状文案付	M22.12
261	博覧会出品解説書ノ件	解説書文案(赤字訂正有)付	M22.12.30
明治二十三年理事評議録(No.203)			
262	建築局煉瓦約定書之件	建築局あて参申書付	
263	チーゼ氏賞与金ノ件	功績により金200円贈与	M23.1.12
264	裝飾品及フェルブレンドレンデル用窯築造ノ機	見積書付・合計341円	M23.2
265	ピョックマン送金ノ件	会社創立に際し煉瓦見本等提供・日本円にして230円程請求	M23.2.24
266	東京商工会員届出之件	北川俊本員、諸井恒平代員	M23.2.24
267	太田資信株式譲渡之件	赤坂の松下氏へ10株譲渡・譲渡願付	M23.2.24
268	(欠)	*目次・本文ともになし	
269	回漕部出張所移転之件		
270	積立金見合せ之件	資産實際報告付	
271	会計物品両掛員事務取扱ノ件	*本文なし・目次のみ	
272	天日乾着手之件	コール式乾燥機の不備・添付書類多数	
273	天日乾着手之件	同上	M23.3.24
274	定款改正ノ件	会社定款(赤字訂正有)付・備員に関して	M23.3.29
275	シュメルツェル氏ヨリ機械増代価承諾ノ回答及証明状贈与之件	第140号の事件関連	M23.4
276	積立金廃止ノ件		
277	株主総会開設ノ件	*本文なし・目次のみ・昭和10年3月25日付箋貼付「本店へ」	
278	増募株金払込之件		M23.5.10
279	社債払込之件		M23.5.10
280	建築局納化粧煉瓦約定取消ノ件	請書付	M23.5.20
281	海軍省建築用化粧煉瓦約定ノ件	約定書付	M23.5.27
282	小堀仙太郎任用ノ件	月給6円	M23.6.1
283	菅谷四郎松任用ノ件	月給6円	M23.6.1
284	米沢保蔵任用ノ件	月給5円50銭	M23.6.1
285	尾高治三郎任用ノ件	月給6円	M23.6.1
286	靦内粉炭購入ノ件	約定書付	
287	深谷電信局寄付金ノ件	金100円	M23.6.17
288	裁判所建築用表積煉瓦約定ノ件	願書・約定書案付	M23.6.23
289	唐津塊炭購入ノ件		M23.6.23
290	裁判所納煉瓦石持込方延期ノ件	願書付・納期延引	M23.7.1

291	広川氏報酬之件	出張旅費等・50円	M23.7.11
292	高峰謙吉氏報酬之件	出張旅費等・50円	M23.7.11
293	小川鍼之助増給之件	8円に増給	M23.7.13
294	定式懇会ノ件		M23.7.30
295	理事員改選之件	理事員改選之議付	M23.8.9
296	家屋購入之件	回漕部用	M23.8.20
297	業務拡張ノ件	乾燥室補修・見積書・営業費予算書等付	M23.8.15
298	乾板購入ノ件		M23.8.15
299	清水方へ対スル煉瓦売却之件		M23.8.15
300	新株券状之券	代金3997円	M23.9.23
301	回漕部支店及出張所ニ長ヲ置ク件		M23.10.10
302	土木会社煉瓦石約定ノ件		M23.10.1
303	清水方煉瓦石約定之件		M23.10.10
304	裁判所化粧煉瓦石約定ノ件		M23.11.6
305	社債期限ノ件		M23.11.6
306	海軍省及大臣官舎表積煉瓦納方延期之件		M23.12.10
307	隈山尚徳引負残金返償方ノ件	隈山からの嘆願書付	M23.12.16
308	化粧煉瓦製造用カッセル窯築造ノ件	工費調付	M23.12.16
309	高島及石塚架橋寄付金之件	橋梁費補助願・照会書付	M23.12.16
310	原郷道路修繕費寄付金之件	請願書・見積書・函面付・25円22銭寄付	M23.12.16
311	海軍省表積煉瓦約定ノ件		M24.1.9
312	会計方小堀仙太郎増給ノ件	7円に増給	
313	回漕部手代青木寿作外三名増給ノ件	*目次になし	M23.12.31
明治廿四年理事評議録(No.204)			
314	井戸堀設之件		M24.1.16
315	清水方煉瓦石約定之件		M24.1.16
316	職工貯金之件		M24.1.17
317	第四回定式懇会之件	付箋貼付「二月四日総会」等	
318	運転資本増加之件	*廃棄(赤字)・見積書有	M24.2.4
319	社貸未払込分更ニ募集之件	*廃棄(赤字)	
320	安藤庄太郎氏煉瓦石約定之件		M24.2.5
321	職員給料及職工賃金支払日之件	翌月5日払い	M24.2.5
322	第一国立銀行過振約定之件		M24.2.5
323	江川へ回漕部ノ出張所ヲ設クル件	概算所付	M24.2.17
324	鉄道庁煉瓦石約定之件	確氷隧道工費用・契約書案付	M24.2.28
325	第一国立銀行ヨリ公債証書借受ノ件	鉄道庁の工事に関し	M24.2.28
326	電話交換加入ノ件		M24.2.28
327	幌内粉炭購入約定ノ件	見積書付	M24.3.9
328	司法所達築用化粧煉瓦石約定ノ件	約定書付	M24.5.13
329	海面秤借継続ノ件	関連書類付・千葉県知事あて無代価下願・海面埋立・石組築造仕様書・函面付	M24.3.25
330	青木寿作解任ノ件		M24.4.19
331	持田富太郎仙石原出張所長申付ノ件		M24.4.19
332	半澤伴造閑宿出張所長申付ノ件		M24.4.19
333	流通資本ノ件		M24.4.29
334	臨時株主懇会開設之件	*目次のみ・本文欠・本店へ(昭和10年付箋)	
335	高畑持重任用之件	月給12円	M24.5.10
336	対日本銀行へ煉瓦石販売之件	代金1773円	M24.6
337	定式懇会開設之件	*目次のみ・本文欠・本店へ(昭和10年付箋)	
338	職員別途手当之件		M24.7.25
339	定款改正及臨時株主懇会開設之件	定款付(赤字訂正有)・諸井と北川の事務分掌を明確化	M24.7.27
340	別途手当金配当方之件	北川以下11名	M24.7.27
341	東京府庁表積煉瓦石ノ件	東京府知事須賀からの契約書付	M24.7.13
342	廿四年下半期営業予算ノ件	予算書付	M24.8.1
343	営業規則改正之件	営業規則付・全62條	M24.8.27
344	職員任命之件	定款改正に付	M24.8.27
345	職員分課之件	定款改正に付	M24.8.27
346	東京府庁倉庫建築用煉瓦石納方請負之件	目次では347号	M24.8.27
347	支配人・監督任命之件	目次では346号	M24.8.26
348	第一国立銀行ヨリ公債証書借受ノ件		M24.8.27
349	小切手帳署名者ノ件	諸井恒平名義で取扱	M24.9.8
350	小田瀧二郎探備之件	月給20円	M24.9.19
351	回漕部営業規則之件	全15條	M24.9.25
352	上敷免支店廃止之件	回漕部上敷免支店廃業	M24.9.25
353	回漕部支配人其他任命之件	定款改正に付・支配人諸井	M24.9.25
354	尾高治三郎辞任之件		M24.9.25
355	小堀仙太郎辞職ノ件		M24.10.1
356	小堀仙太郎辞職ニ付賞与ノ件	退職金か	M24.10.1
357	原土運搬架橋撤去及其損害要償訴ニ関スル件	備前渠架橋構事件願末書	M24.10.18
358	故小川鍼之助祭料給与ノ件	病死・金40円	M24.11
359	第三号窯長大高庄右衛門任命ノ件	小川死去により	M24.11.20
360	原土採掘予備地売却ノ件	明戸村	M24.11.20
361	乾燥室空気抜風損修繕之件	見積書付	M24.11.27
362	乾燥室屋根垂鉛板修繕ノ件	見積書付	M24.11.27
363	中村国俊辞職許可之件		M24.12.2
364	同賞与ノ件	退職金50円	M24.12.2
365	神谷拾松一号窯技長兼務ノ件	中村辞職に付	M24.12.5
366	鉄道庁煉瓦石受負ノ件	契約書付	

367	第一国立銀行公債証書借受ノ件		M24.12.8
368	職工住宅増築地賃ノ件	約定書付	M24.11.29
369	独逸国シュメルツェル氏へ回答ノ件	機械代増額事件関連・機械組立用具の返還要求・往復書簡付	M24.12.10
370	職員増給ノ件	大高以下10名	M24.11.26
371	浅野惣一郎氏謝礼ノ件	鉄道庁との契約に奔走	M24.11.26
372	朝倉外茂鉄氏謝金ノ件		M24.12.26
373	第一号及第三号乾燥室階上周囲ニ上ハ屋ヲ設クルノ件	* 目次になし	M24.12
明治廿五歳度理事評議録(No.205)			
374	定式株主總會開設ノ件	付箋貼付(24年下)	M25.1
375	明治廿五年度上半期営業予算ノ件		M25.1.25
376	備員別途手当ノ件	明治24年度の収益により	M25.1.25
377	別途手当金配与ノ件		M25.1.28
378	裁判所他建築用化粧煉瓦石納方受負ノ件	約定書付・土木局長古市公威	M25.1.28
379	海軍省建築用化粧煉瓦石納方受負ノ件	約定書付	M25.1.26
380	架橋費寄付ノ件	流失橋の再建補助	M25.2.7
381	回漕部出張所移転ノ件		M25.2.14
382	地所購入ノ件	備前渠訴訟事件に関連	M25.3.3
383	小田瀧三郎旭堤製塩場兼勤ノ件		M25.3.3
384	司法省化粧煉瓦受負ノ件	約定書・内訳書付	M25.3.19
385	被訴訟事件代言囑託ノ件	備前渠事件に関連・朝倉氏に代言人委嘱・訴状・判決文付	M25.1.23
386	乾燥室天井取付ノ件	費用調査付	M25.3.20
387	巢鴨監獄所建築用煉瓦石受負ノ件	契約書・明細書付	M25.4.21
388	故下村輪八郎築築料給与ノ件	病死・創業以来勤続	M25.5.14
389	日本銀行建築用煉瓦石受負ノ件	金7800円	M25.5.27
390	隈山尚徳株式譲渡ノ件	日本橋区の芦田順三郎氏へ・譲渡書付	M25.6.25
391	隈山尚徳第一国立銀行ニ対スル借金弁納ノ件		
392	明治廿五年度上半期定式總會開設ノ件	* 目次のみ・昭和10年付箋(本店へ)	
393	明治廿五年度下半期営業予算ノ件	予算表付	M25.7.30
394	備員別途手当ノ件	明治25年度上半期の収益により	M25.7.31
395	功労者及怠慢者取扱手續ノ件		M25.8.11
396	米次保造転任ノ件	書記に任命	M25.8.17
397	同人出納掛長心得及増給ノ件	月給8円に増給	M25.8.22
398	吉田範平工業部庶務掛員兼勤ノ件	回漕部手代と兼務	M25.8.28
399	弓削森近辞職ノ件	辞職願付	M25.8.30
400	製藍所敷地借用并ニ蒸気力用水分配ノ件		M25.9.6
401	高畑特重備及手当金給与ノ件	請願書付	M25.11.2
402	訴訟事件和解ノ件	備前渠訴訟事件和解・調停申込書・和解証書付	M25.11.21
403	消防費寄附ノ件		M25.12.10
404	回漕部手代菅谷四郎会計掛兼務ノ件		M25.12.22
405	架橋費補助ノ件	小山川架橋・請求書付・金5円36銭	M25.12.10
406	隈山尚徳貸金証書ノ件		
明治廿六年一月理事評議録(No.206)			
407	タンケー(温水器)設置ノ件	見積書付	M26.1.22
408	明治廿六年季定式總會再設ノ件	目次のみ・昭和10年付箋(本店へ)	
409	備員俸給例改正ノ件	俸給支給例改正案付・事業縮小の影響	M26.1.25
410	備員手当ノ件		M26.1.26
411	明治廿六年上半期営業予算ノ件	予算表付	M26.1.26
412	廿六年上半期回漕部営業予算ノ件	予算表付	M26.1.31
413	廿六年上半期備員特別給乗率ノ件	特別給乗率表付	M26.1.31
414	東京水道改良淀橋浄水工場用煉瓦受負ノ件	命令書・内訳書・請書等多数付	M26.3.23
415	内務省土木局長裁判所建築工場用煉瓦石受負ノ件	約定書付	M26.4.1
416	製造縮少ノ件	船舶による輸送力衰微のため	M26.5.28
417	日本銀行建築所用煉瓦石受負ノ件	金900円・請負証付	M26.6.9
418	明治廿六年上半期定式總會開設ノ件	* 目次のみ・昭和10年付箋(本店へ)	
419	改正定款草案ノ件		M26.7.29
420	未払込株金処分ノ件		M26.7.29
421	廿六年下半期営業予算ノ件	予算表付	M26.8.8
422	廿六年上半期報告書ヲ配布シ及輪札議案ヲ以テ定款改正ノ件		
423	廿六年下半期備員特別給乗率ノ件	特別給乗率表付	M26.8.10
424	故市村源吉慰謝料ノ件	病死・回漕部創立に尽力・金25円贈与	M26.8.19
425	池田栄亮隈山尚徳未払込株式公売ノ件	株金延滞問題・入札書付	M26.10.19
426	廿六年下半期回漕部予算ノ件		M26.10.19
427	廿六年下半期回漕部員特別給乗率ノ件		M26.10.19
428	淀橋水道工場煉瓦受負保証物借入ノ件		M26.11.18
429	淀橋水道工場煉瓦受負保証物差替ノ件		
430	東京水道淀橋工場用煉瓦石受負ノ件	請書・命令書・購買示方書付	M26.11.19
431	千葉県下周准郡波岡小浜両村当社所有山林ノ内道敷シテ寄附ノ件	調査他書類・図面付・大日本煉瓦製造会社所有地	M26.12.10
432	三菱社煉瓦石受負ノ件	金4895円・契約書付	M26.12.23
明治三十年(三十一年)一月取締役評議録(No.208)			
520	明治廿九年下半期営業報告其他ノ件	* 目次のみ・昭和10年付箋(本店へ)	
521	小田瀧三郎依頼解雇ノ件		M30.1.25
522	同人解雇手当ノ件	金百五拾円(月給五ヶ月分)	M30.1.25
523	明治三十年上半期損益予算ノ件	予算表付	M30.1.25
524	工場敷地ノ一部売却ノ件	小山川架橋位置変換二付・請書・図面付・埼玉県が購入	M30.1

525	森田嘉四郎申出之件	回漕店経営者・嘆願書付・煉瓦石の川舟による運搬一件	M30.3.2
526	カンマー式乾燥機購入ノ件	各種書類・計算書付・煉瓦乾燥問題	M30.3.3
527	深谷学校へ寄附ノ件	煉瓦石1万個を深谷高等尋常小学校へ寄附	M30.3.4
528	備前渠上敷免橋梁修繕費寄附并予備地道路借入ノ件	金148円寄付	M30.3
529	株金払込ノ件	新宮工事のため	M30.3.17
530	蒸気罐其他修繕ノ件	予算書付	M30.3
531	従軍記念碑建設寄附ノ件	金215円	M30.3
532	蒸気罐宅個新調ノ件	新調費調・見積書付	M30.4
533	城址川開渠増設ノ件	予算書付	M30.5.4
534	神谷十松製品出納掛長兼務差免ノ件	事業拡張のため	M30.5.5
535	東京府知事達書返戻ノ件	東京府より営業に関し注意と指導受けたが、会社に心当たりなく書状を返還	M30.6.7
536	原土置場拡張及職員住宅移転ノ件	移転費調書付	M30.6.16
537	地所購入ノ件	有図面	M30.6
538	株金払込ノ件	カンマー式乾燥機購入のため	M30.7.9
539	明治三十年上半期営業報告貸付対照表財産目録ノ件	*目次のみ・昭和10年付箋(本店へ)	
540	臨時株主總會議案ノ件	惣会議案付	M30.7.17
541	隈山尚徳資金ノ件	尚徳死去・相続した広吉との交渉	M30.7
542	賞与金分配ノ件		M30.7
543	明治三十年下半期損益予算ノ件	予算表付	M30.7
544	日本鉄道株式会社所有車輛其他使用約定ノ件	専用鉄道関連・契約書等付	M30.8
545	電話開設ノ件	*目次なし・日本鉄道会社との連絡用・細細付	M30.8
546	カンマー式煉瓦乾燥機据付地位ノ件		M30.8
547	蒸気機移入ノ件	カンマー式乾燥機導入につき	M30.8
548	建物移転ノ件	カンマー式乾燥機導入につき	M30.8
549	流行病二関スル諸費支弁方ノ件	7月より職工住宅で赤痢発生	M30.9
550	森田嘉四郎出願許諾ノ件	嘆願書付	M30.10
551	森田嘉四郎出願船舶費渡代金二関スル件	舟代月賦金嘆願書付	M30.10
552	株金払込ノ件	カンマー式乾燥機導入につき	M30.10.23
553	原土運搬橋位置変更ノ件		M30.10.19
554	職工飯米売下ケノ件	米価騰貴に付	M30.10.29
555	明戸役場新築費寄附ノ件	金30円	M30.10.20
556	大字上敷免土木費寄附ノ件	金36円・降雨水災のため・申入書付	M30.11
557	上敷免工場地先修繕ノ件	金76円・備前渠河岸大破につき	M30.11
558	齋藤義雄依願解備ノ件	辞職願付	M30.11.30
559	齋藤義雄手当ノ件	金26円	M30.11.30
560	カンマー乾燥機不結果ニ付別紙細書ヲ送ルノ件	乾燥機不具合問題・カンマー商会への書状付	M30.12
561	明治三十年下半期営業報告損益計算書貸借対照表	*目次のみ・昭和10年付箋(本店へ)	
561	財産目録利益処分案ノ件	同上	
562	役員賞与金配当方法ノ件	内訳付	M31.1.27
563	明治三十一年上半期予算ノ件	予算表付	M31.1
564	伊藤新策外一名増給ノ件		M31.3.1
565	伊藤新策販売掛専務申付ノ件		M31.3.1
566	カンマーへ賃問書ヲ送ルノ件	乾燥機不具合問題・カンマーとの往復書簡付	M31.3
567	清水得一郎採用ノ件	月給10円	M31.3.1
568	北海道特約販売店設置ノ件	契約書付	M31.3
569	大字新井道路堤堰修繕費寄附ノ件	金100円・受領書付	M31.4.10
570	特約販売店設置ノ件	契約書案付	
571	カンマー式乾燥機ヲ浅野セメント会社へ売却ノ件	乾燥機不具合問題・請書付	M31.6
572	三十一年上半期営業報告書及利益金分配案	*目次のみ・昭和10年付箋(本店へ)	
573	森田嘉四郎請求ヲ承諾ノ件	嘆願書付	M31.6
574	役員賞与金配当方法ノ件		M31.8.1
575	明治三十一年下半期予算ノ件	予算表付	M31.7
明治三十二年(三十三年)一月取締役評議録(No.209)			
576	三十一年下半期営業報告書及利益金分配案ノ件	*目次のみ・昭和10年付箋(本店へ)	M32.2.1
577	役員賞与金配当方法ノ件		M32.2.1
578	伊藤新策増給ノ件	20円→23円	M32.1
579	明治三十二年上半期損益予算ノ件	予算表付	M32.4.13
580	家屋購入ノ件	営業所手狭ニ付・日本橋	M32.4
581	清水得一郎解備ノ件	解備願付	M32.4
582	清水得一郎解備手当ノ件	金20円	M32.4
583	生方弥太郎採用ノ件	月給13円・書記補(販売掛兼会計掛)	M32.4.29
584	深谷銀行借越約定ノ件		M32.4.29
585	身元保証貯金ヲ株券ノ代納ニ依リ払戻ノ件	金100円・寄附申込書付	M32.5
586	大字上敷免土木費寄附ノ件	購入家屋の修繕・図面付	M32.5.23
587	家屋手直及修繕ノ件	旧事務所の売却	M32.5.23
588	家屋売却ノ件	規約付・諸井恒平幹事長に推薦	M32.6.10
589	煉瓦業協会ノ件	旅費規程(赤字訂正有)付	M32.7.3
590	営業規則中旅費改正ノ件	会社定款(赤字訂正有)付	M32.7.24
591	株主總會開設及定款改正案ノ件		M32.7.29
592	三十二年上半期営業報告書及利益金分配案ノ件		M32.7
593	役員賞与金配当方法ノ件		M32.7.31
594	原土混和機新設ノ件	金2354円	M32.8.4
595	北尾清俊採用ノ件	月給10円	M32.8.1
596	大寄尋常小学校へ煉瓦石寄附ノ件	便所改築・寄附申込書付	M32.8.1
597	川舟運送契約解約ノ件	*鉄道運搬への完全切り替え・目次になし	
598	(欠)	*目次・本文ともになし	

599	商工務両支配人名称変更及支配人登記之件	商務支配人→支配人(諸井)、工務支配人→工場長(北川)と名称改正	M32.8.31
600	大字上敷免へ衛生費寄附ノ件	金40円・赤痢発生に付	M32.9.30
601	(欠)	*目次・本文ともになし	
601	(欠)	*目次・本文ともになし	
603	職員増給ノ件	月給15円	M32.10.31
604	川西金三増給及転任ノ件	M32.10.12	
603	北海道炭鉱会社契約解除ノ件	日本鉄道開通に付幌内から磐城炭鉱産に切り替え・運賃減少	M32.10.13
602	明治三十二年下半期損益予算ノ件	予算表付	M32.10.1
605	乾燥室土掘器改良工事及運搬車増加之件	工事説明書・予算書等付	M32.11.3
606	(欠)	*目次・本文ともになし	
607	消防用ポンプ并消火器購入之件		M32.12.15
608	明戸村大字新井へ消防費寄附ノ件	金100円・連年火災有・寄付金請求願書付	M32.12
609	(欠)	*目次・本文ともになし	
610	家屋購入之件	職工住宅用・図面付	M33.1.10
611	株主総会開設之件	付箋付	M33.1.14
612	使用人期末手当之件		M33.1.25
613	明治三十二年下半期間営業報告書及利益金分配之案		M33.1.25
614	役員賞与金分配割合之件		M33.1.29
615	土蔵売却之件	東京営業所	M33.1.29
616	明治三十三年上半期損益予算之件	予算表付	M33.1.29
617	職工規定設定之件		M33.1.30
618	年少職工教習之件	小学校教員に嘱託・年少職工と工員の子女への教育・予算書付	M33.1.30
619	職工共済規程設定之件	予算書・共済規程(15カ條)付・疾病負傷等	M33.5.1
620	(欠)	*目次・本文ともになし	
621	森田嘉四郎へ贈与金之件	川舟回漕業者	M33.3.31
622	東宮御慶奉奉祝・為出金ノ件	金500円・東宮御慶奉奉祝会へ	M33.4.30
623	明戸村伝染病隔離病院建築寄附之件	金50円・寄附申込書付	M33.4.30
624	嘱託医星野鼎三氏へ物品及謝状ヲ送ル件	謝状文案付	M33.5.1
625	原土運搬用鉄軌條購入之件	軌條延長につき	M33.5.3
626	大寄村避病舎寄附之件	金50円・稟請書付	M33.6.14
627	重油槽・送油管・発火器等新調之件	予算書付・石炭からの切り替え	M33.6.18
628	乾燥室乾燥棚中仕切新設之件	予算書付	M33.7.14
629	明治三十三年上半期営業報告書及利益金分配案之件	*目次のみ・昭和10年付箋(本店へ)	
630	明治三十三年上半期使用人臨時手当分配方之件	分配案付	M33.7.30
631	職工谷田部染吉死傷手当之件	妻アイへ金50円・作業中の事故で圧死・具申書・履歴書・死体検案書付	M33.7.30
632	明治三十三年下半期損益予算之件	予算表付	M33.7.30
633	重油売買契約并重油輸送用「タンクカー」購入之件	契約書草案付	M33.9.5
634	職工住宅増築之件	金1100円	M33.9.11
635	職工共済規程施行ニ付当社補給金取定ノ件	619号関連・7月より施行	M33.9.11
636	風災復旧修繕費支出之件	9月28日の暴風で各所被害・予算書付	M33.10.26
637	上敷免工場嘱託医ヲ齋藤峯吉氏へ委嘱ノ件	手当金5円	M33.10.31
638	米国最新式乾燥機新設之件	乾燥機問題・金3699円	M33.10.31
639	強兵義会寄附之件	金30円・上敷免で兵役に従事するものに対し	M33.12.21

明治三十四年(～三十七年)一月取締役評議録(No.207)

640	株主定時総会開設之件	*目次のみ・昭和10年付箋(本店へ)	
641	明治三十三年下半期営業報告書及利益分配案之件	*目次のみ	
642	使用人増給之件	増給案付	M34.1.26
643	金井元治貸金之件	協議役・金700円貸(利子1割)	M34.1.26
644	川砂納入受負人高田惣五郎へ川砂納入内金貸渡ノ件	家屋を担保・金270円・図面付	M34.1
645	明治三十四年上半期損益予算之件	予算表付	M34.2.10
646	上敷免宿舎社建築費寄附之件	150円・寄附申込書付	M34.2.16
647	東京集治監煉瓦作業全廃ノ請願書ニ同意連署之件并煉瓦業協会へ入会之件	煉瓦業協会規約付	M34.5.6
648	第一・二号竊煙突避雷針修繕ノ件	金403円26銭・予算書付	M34.5.14
649	第一号コール乾燥室并一・二・三・四号平屋乾燥室ニストーブ新設之件	予算書付	M34.5.14
650	株主定時総会開設之件	付箋付	
651	明治三十四年上半期営業報告書及利益金分配案之件		M34.7.15
652	使用人増給之件	諸井と北川・100円→125円へ	M34.7.22
653	臨時株主総会開設之件	監査役上田氏死去につき	M34.7.25
654	備前渠用水組合へ寄附之件	金50円	M34.8.8
655	明戸尋常高等小学校新築寄附金之件	金100円・寄附申込書付	M34.8.30
656	明治三十四年下半期予算之件	予算表付	M34.9.21
657	上敷免工場地先備前渠側修繕之件	金132円46銭・予算書付	M34.9.28
658	電話柱使用承諾之件	工場の電話柱使用許可・運送業者の願書付	M34.10.28
659	第三号窒湿気駆除枝道新設之件	予算書付	M34.10.28
660	原土用運搬車拾四輛新調之件	予算書付	M34.10.29
661	青淵先生還暦祝賀ノ記念トシテ龍門社へ金壹千円寄贈之件	*目次のみ・昭和10年付箋(本店へ)	
662	京釜鉄道株式会社株主応募之件	100株応募	M34.11.12
663	神谷十松外二名増給之件		M34.12.27
664	定時株主総会開設之件		M35.1.5
665	第四号窯上家改造之件	金15000円・明細書・予算書付	M34.12
666	煉瓦石選別場建置之件	金438円40銭・予算書付	M34.12
667	職工共済補給金支出ノ件	金50円・共済規程により	M35.1.16
668	明治三十四年下半期営業報告書及利益金分配案之件		M35.1.18
669	地所購入之件	借受地の購入	M35.1.18
670	土地并家屋購入之件	同上	M35.2.3

671	第四号乾燥室棧橋架設之件	金1200円・内訳書付	M35.2.3
672	大字新井共有地上権登記之件	契約書付	M35.4.1
673	明治三十五年上半期損益予算之件	予算表付	M35.3
674	川砂受負人高田惣五郎へ資金貸与之件	330円・願書・図面付	M35.4.1
675	当社本店建物ノ一部ヲ埼玉学生誘掖会ノ請ニヨリ其事務所トシテ貸渡之件	埼玉学生誘掖会則付	M35.4.20
676	原土共用地購入之件	新会村成塚	M35.6.6
677	定時総会開設之件	付箋付	M35.7.5
678	明治三十五年上半期営業報告書及利益金分配案之件	予算表付	M35.7.16
679	明治三十五年下半期損益予算之件	金200円・寄附申込書付	M35.10.25
680	大寄村大字上敷免消防費寄附之件	金150円・申込書・設計書付	M36.2
681	大寄高等小学校建築費及器具費寄附ノ件	三井臨時建築局へ之謝状案付	M35.11.8
682	三井臨時建築掛ヨリノ寄附金ヲ当会社職工共済会へ寄付之件	創業以来の關係者・議員等を招待	M35.11.19
683	上敷免工場ニ於テ園遊会催開之件	付箋付	M35.12
684	定時株主総会開設之件		M36.1
685	明治三十五年下半期営業報告書及利益金分配案之件		M36.1.16
686	第二第三号コール乾燥室へストーブ据付之件	予算書付	M35.12
687	明治三十五年上半期損益予算ノ件	目次のみ	
688	明治三十六年上半期損益予算之件	予算表付	M36.3.19
689	技師神谷十松工務部雇西池泰氏火災見舞金贈与之件	金100円と25円・工場宅宅から出火・火災報告付	M36.4.14
690	第一号乾燥室屋根修繕之件	予算書付	M36.4.14
691	独逸国煉瓦工業実況取調ノ為メ工場長北川俊ヲ同国へ派遣ノ件	調査事項概要・予算書付	M36.4.15
693	松本文庫設立ニ付寄付之件	鉄道作業局長官 故松本莊一郎を紀年のため・金200円	M36.5.22
694	日本鉄道株式会社株式購入之件	1000株	M36.6.1
695	定時株主総会開設之件		M36.7.1
696	東宮御慶事奉祝会へ追加寄付金之件	金50円追加・上野博物館構内へ紀年美術館建設のため	M36.7.31
692	取締役補欠選挙ノ為メ臨時株主総会開設之件	取締役益田克徳死去	M36.4.23
698	明治三十六年下半期損益予算之件	予算表付	M36.8.7
699	第三号乾燥室修繕ノ件	金192円47銭・予算書付	M36.12.30
700	明戸村立蓮沼尋常高等小学校増築寄付之件	金100円・寄付申込書付	M36.12.30
701	定時株主総会開設之件	*以下717号まで目次になし	M37.1.4
702	上敷免工場接統地購入之件	原土置場	M36.12.30
703	明治三十六年下半期営業報告書及利益金分配案之件		M37.1.15
704	身元保証貯金二国庫債券代納許可之件		M37.2.29
705	職工規程第三条第六條改正之件		M37.3.14
706	上敷免工場接統地購入之件		M37.3.14
707	明治三十七年上半期損益予算之件	予算表付	M37.4.13
708	役宅老棟新築之件	神谷十松宅・予算書・図面付	M37.4.26
709	役宅共同用井戸一個新設之件	予算書付	M37.5.2
710	時局ニ關スル当社營業方針ノ件	日露戦争の影響・經費節減	M37.3
712	明治三十七年上半期営業報告書及利益金分配案之件		M37.7.10
711	定時株主総会開設之件		M37.7.7
714	上敷免工場内家屋移転ノ件		M37.10.1
713	伊藤新策販売掛長申付ノ件		M37.10.1
715	埼玉学生誘掖会へ煉瓦石寄付之件	寄宿舎その他新築のため・59410本	M37.10
716	三十銀行へ対シ当座取引開始之件		M37.11.9
717	明治三十七年下半期予算之件	予算表付	M37.11
明治三十八年取締役評議録(No.210)			
718	定時株主総会開設之件	付箋付	M38.1.5
719	上敷免工場接統地購入ノ件	図面付	M38.1.10
720	明治三十七年下半期営業報告書及利益金分配之件		M38.1.20
721	(欠)		
722	原土購入ノ件	*目次・本文ともになし	
723	臨時株主総会開設之件	畑土売買契約書等付	M38.3.2
724	明治三十八年上半期損益予算之件	總會の目的及び事項付	M38.3.3
725	切捨株及使用人割当株ニ關スル件	予算表付	M38.3.3
726	上敷免工場構内接統地購入件	株の割当	
727	本店事務室取壊之件	図面付	M38.4.18
728	地所家屋購入ノ件	金500円・図面付	M38.4.22
729	上敷免工場敷地購入ノ件	高田惣五郎より	M38.5
730	平家乾燥室三棟建増件	明戸村	M38.6.16
731	定時株主総会臨時株主総会開設之件	予算書付	M38.6.20
732	雇員職工給料及受負人受負料復旧之件	付箋付	M38.7.7
733	明治三十八年上半期営業報告書及利益金分配案之件	日露戦争による經費節減から復旧	M38.7.30
734	明治三十八年下半期損益予算之件		M38.7.15
736	第一号第二号乾燥室土台取換ノ件	予算表付	M38.9.30
735	臨時株主総会開設之件	予算書付	M38.10.29
737	「ケエレル」式乾燥隧道設置之件	小菅監獄煉瓦作業請負之件	M38.10.2
738	第五号窯用事務所購入ノ件	説明書・予算書等付	M38.12.6
739	小菅煉瓦業匿名組合へ出資之件	高田惣五郎より	M38.12.12
740	第三十四回定時株主総会開設之件	煉瓦行組合契約書・割当規定・約定書等付	M38.12.25
		付箋付	M38.12.30
明治三十九年(～四二年)取締役評議録(No.211)			
741	明治三十八年下半期営業報告及利益金分配之件		M39.1.8
742	重油輸送用「タンクカー」売却之件	重油価格高騰につき・願書付	M39.1.15
743	安部謹爾採用ノ件	東京高等工業学校黨業課在学中・7月卒業見込・学資補助	M39.1

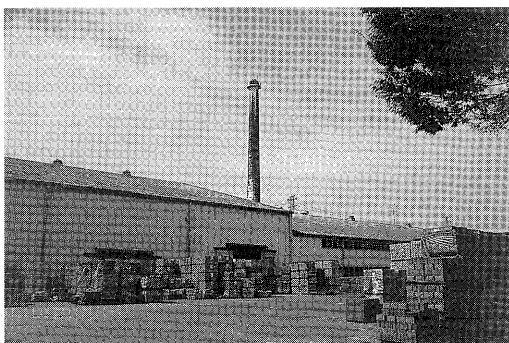
744	工場社宅建増之件	二棟建て増し・予算書付	M39.2.10
745	明治三十九年上半年損益予算表之件	予算表付	M39.3.3
746	素地昇降器一座増設之件	金597円42銭・予算書付	M39.4.9
747	第一号窯形窯窓敷改修ノ件	予算書付・有図面	M39.4.9
748	小菅煉瓦業匿名組合事務員囑託応諾之件	小菅煉瓦関連	M39.4.10
749	上敷免工場事務所移転之件	チーゼの旧宅を移転・予算書・図面付	M39.5
750	小菅煉瓦商会開設並該営業所之件	小菅煉瓦関連	M39.5.25
751	東京高等工業学校記念奨学資金寄付之件	窯業科研究資金として・金500円	M39.5.23
752	第一号素地器用土場小屋其他修繕ノ件	予算書付	M39.6
753	川砂採取地担保貸金ノ件	高田惣五郎あて	M39.7.2
754	第三十五回定時株主総会開設之件	付箋付	M39.7.9
755	期末手当率据置之件		M39.7.22
756	明治三十九年上半年営業報告及利益金分配之件		M39.7
757	高崎水力電気使用契約締結ノ件	契約書・電力電灯建設費概算書・汽力電力損益比較調書付	M39.8.16
758	小菅煉瓦商会販売主任囑託応諾之件	書記伊藤新策が応諾	M39.8.16
759	小菅煉瓦業匿名組合営業者報酬金之件	小菅煉瓦関連	M39.9.12
760	工務部技術掛新設及該掛長任命之件		M39.9.12
761	明治三十九年下半年予算之件	予算表付	M39.9.12
762	素地成形器室及素地形成器式基建設ノ件	概算書付	M39.9.30
763	深谷高等尋常小学校煉瓦石寄付之件	校舍増築のため・明細書付	M39.10.27
764	第一・二・三号乾燥室外回り戸修繕之件	予算書付	M39.10.30
765	工務部履西池恭氏学資貸与ノ件	金200円・工業補習学校で建築を研究	M39.12.29
766	雇員職工戦時減給金割戻之件	日露戦争中の減給分・内訳書付	M39.12.29
767	工場附近土地購入之件	明戸村・図面付	M39.12.31
768	第三十六回定時株主総会開設之件		M40.1.10
769	(欠)	* 目次・本文ともになし	
770	表積煉瓦置場設置ノ件	金620円・見積書付	M40.2.5
771	地所担保貸付金ノ件		M40.2.5
772	川砂運搬船調整ノ件	金850円	M40.2.7
773	東武煉瓦株式会社繰替金之件	東武煉瓦関連・内訳書付	M40.3
774	技術掛長神谷十松製造掛長兼務申付ノ件		M40.4.19
775	明治四十年上半年損益予算之件	予算表付	M40.4
776	ケエレ式乾燥室式棟増設之件	金54000円・予算書付	M40.5.22
777	定時株主総会臨時株主総会開設之件	株主総会の目的と事項付	M40.6.29
778	庶務規程設定之件	庶務規程付・4章39條	M40.6.29
779	職員任命之件	任命表付	M40.3
780	職員俸給増額及期末手当支給方法改定之件	俸給増額案・期末手当支給規程付	M40.6
781	第六号輪形窯并乾燥室建設ノ件	金67500円・予算書付	M40.6.30
782	九封軌條一哩購入ノ件	金1450円	M40.6.30
783	工場内職工長屋移転之件		M40.6.30
784	消防用ポンプ購入之件	金440円	M40.6.30
785	職工長屋購入之件	金1930円・明細書付	M40.7.13
786	明治四十年上半年営業報告及利益金分配之案		M40.7
787	職工共済金補給之件		M40.7.16
788	明治四十年下半年損益予算之件	予算表付	M40.7.25
789	高田惣五郎貸金之件	契約書案付	M40.8.15
790	技手補永井申四郎病氣辞職之件	心臓病により	M40.11.17
791	永井申四郎解職手当之件	金200円	M40.11.17
792	請願巡查配置之件	1ヵ年267円97銭	M40.12.18
793	工事用ポンプ老台購入之件	金265円	M40.12.27
794	大寄村凱旋記念碑建設寄付金之件	日露戦争凱旋・金100円	M40.12.27
795	第三十八回定時株主総会開設之件	付箋付・目的及び事項付	M41.1.4
796	職員任命之件	技師補永塚他1名	M41.1
797	明治四十年下半年間営業報告及利益金分配之案		M41.1.10
798	職員俸給増額之件		M41.1.18
799	土地購入之件		M41.1.18
800	須藤藤吉原土運搬資金貸付ノ件	工場用地 運搬馬・車輛購入資金として・借用証・契約書付	M41.1.18
801	大寄村立学校表門建設寄附之件	金250円25銭・建設費内訳書付	M41.2.4
802	上敷免工場内戸新設之件	5ヶ所・1ヶ所70円	M40.2.9
803	ソーグメッセル購入之件	煙突吸引力の測定器・金350円	M40.2.9
804	素地運搬車新調之件	金800円	M40.2.9
805	明治四十年上半年損益予算之件	予算表付	M41.2
806	明戸村大字上増田并藤木方面水路敷設置費用補助之件	金800円・原料の最多供給地・寄付申込書付	M41.2.21
807	明戸村大字運沼原土購入之件	寄附申込書・図面付	M41.2.21
808	専用鉄道線路敷地内へ鉄管敷設承諾之件	契約書付・引水用	M41.3.19
809	出火見舞金支出之件	金50円・専用線沿いの薬屋根半消失	M41.3.19
810	明戸村大字運沼堤防修築費寄附之件	金100円・備前渠堤防	M41.3.19
811	第六号窯用選別小屋建設之件	金265円・予算書付	M41.3.19
812	深谷変圧所上敷免工場間送電線添架ノ件	需要増加のため・金2358円60銭・予算書付	M41.3.19
813	第老式号并第四・五号用土溜小屋建設之件	予算調書付	M41.4.15
814	第老式号乾燥室貫通軌道新設ノ件	金900円・予算調書付	M41.4.27
815	第三十九回定時株主総会開設之件		M41.7.3
816	明治四十一年上半年営業報告及利益金分配之件		M41.7.18
817	明治四十一年上半年使用人期末手当之件	手当一覽付	M41.7
818	臨時株主総会開設之件	北川俊病氣辞任等が議案	M41.7.23
819	桑原仁三郎氏へ賀状及銀盃贈与之件	煉瓦築造請負業者・喜寿祝い・賀状付	M41.8.1
820	北川俊氏工場顧問嘱託之件	病氣退職・顧問へ・嘱託状案付	M41.8.6

821	北川俊氏終身功労年金証書及之ニ添ユベキ書面之件	年金証書案付	M41.8.10
822	庶務規程設定之件	庶務規程付・8章65條	M41.8.10
823	職員任命之件	庶務規程改定に付	M41.8.10
824	職員増給之件	庶務規程改定に付	M41.8.11
825	職工共済規程中改正之件	共済規程(改正案)・改正之理由書付	M41.8.20
826	風災復旧工事之件	金943円92銭・乾燥室等・修繕費内訳付	M41.8.22
827	工場物品会計規程設定之件	会計規程付・3章11條	M41.8.29
828	明治四十一年下半年期損益予算之件	予算表付	M41.9.21
829	地所担保原土資金貸付之件	金4000円・担保畑地明細付	M41.11.1
830	職員任命之件	志願兵として入營・帰還	M41.12.10
832	第四十四回定時株主總會開設之件	取締役・監査役改選	M41.12.26
832	明治四十一年下半年期間営業報告及利益金分配案之件		M42.1.15
833	職員任命之件		M42.1.10
834	部長兼務取締役賞与金之件	工場長北川病氣により辞任・後任野中・神谷への分配金	M42.1.18
835	使用人期末手当支給方改定之件	本人の勤務成績・年功を勘案・非公表とする	M42.1.18
836	上敷免工場内埋土費処分ノ件	金20803円	M42.1.27
837	共済基金補給之件	金100円	M42.2.2
838	明戸村大字新井共有地賃料協定地上権建設ノ件	金220円・契約書・変更証書・決定書付	M42.2.2
839	須藤藤吉請負運転資金貸付ノ件	金3000円	M42.2.18
840	明治四十二年上半期損益予算之件	予算表付	M42.3.10
841	田村長五郎長屋買取之件	金750円	M42.3.23
842	第六号乾燥室三階中央ニ漆喰天井新設之件	金574円55銭・内訳書付	M42.3.29
843	新会村大字成塚寄付金之件	金100円・ポンプ購入費	M42.4.1
844	(欠)	* 目次・本文ともになし	
845	取締役評議ヲ重役評議トシ監査役之レニ干与スルノ件	取締役評議を重役評議と改める	M42.6.6
846	渋沢取締役会長辞任ニ関スル件	* 目次のみ・本文なし	
847	庶務規程中改定之件	庶務規程(赤字訂正有)付 * 専務取締役諸井	M42.6.23
848	懲戒委員会ヲ組織之件	工場出火・乾燥室等消失	M42.6.23
849	職員雇員勤惰監査規程制定之件	監査規程付・毎期末手当の査定に利用	M42.6.23
850	工場失火ニ付作業計理両部長懲戒之件	火災は6月3日・譴責辞書案・懲戒委員会決議録付	M42.6.28
851	明戸村小学校増築ニ付寄付金之件	金200円	M42.6.26
852	第五号窯仮上へ家建設ノ件	内訳付・金3730円39銭	M42.6.26
853	警備用器具新調之件	金221円83銭・予算書付	M42.6.29
854	職員転補之件		M42.7.10
855	定時株主總會及臨時株主總會開設之件	渋沢に功労金贈呈・後任取締役について等	M42.7.10
856	庶務規程中改正之件	赤字訂正	M42.7.10
857	新会村大字成塚原土予備地名義書替之件		M42.7.9
858	明治四十二年上半期営業報告及利益金分配案之件		M42.7.20
859	西池恭氏建設掛主任申付ノ件		M42.7.26
860	職工長屋敷地借入之件		M42.8.17
861	明戸村大字新井同沼尻道路払下之件		M42.9.18
862	明戸村大字沼尻消防器具新調費寄附之件	金100円	M42.9.13
863	第四号窯仮上家新築之件	金6150円・予算書付	M42.9.14
864	明治四十二年下半年期損益予算之件	予算表付	M42.9.20
865	大字成塚原土資金貸付之件	金500円	M42.9.10
866	表積煉瓦置場建設之件	金635円・予算書付	M42.10.17
867	幡羅郡尋常高等小学校新築寄附之件	金100円	M42.11.1
868	第四号窯復旧修繕之件	金1415円50銭・内訳書付	M42.11.1
869	第一二三号ケルレル乾燥室旋風機設備并同乾燥室ヨリ第五号窯間レール布設ノ件	内訳書付・金4671円	M42.12.7
870	河合英雄採用之件	専修学校商科卒業生	M42.12.26

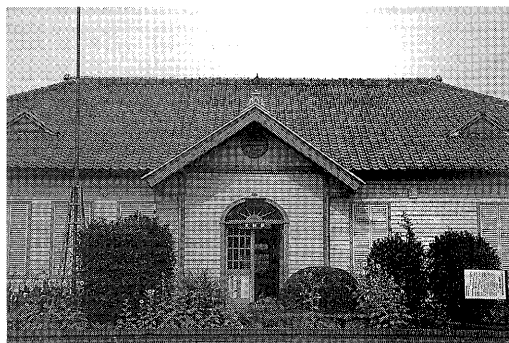
(注1) 目次と本文の標題は必ずしも一致していない。異なる場合は本文の内容を考慮した上、原則として本文を優先した。

(注2) 原文は全て縦書。文字は人名を除き原則として常用漢字を使用した。

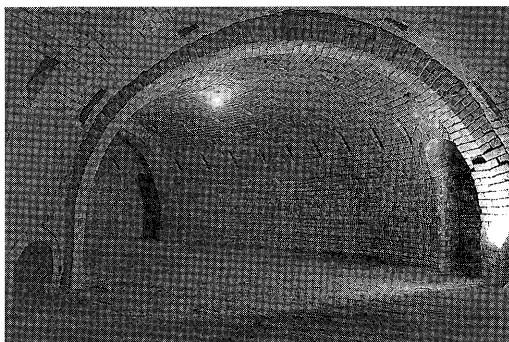
(注3) 綴り順と番号が異なっているもの、年月日が前後しているものもある。表では番号順に掲載した。



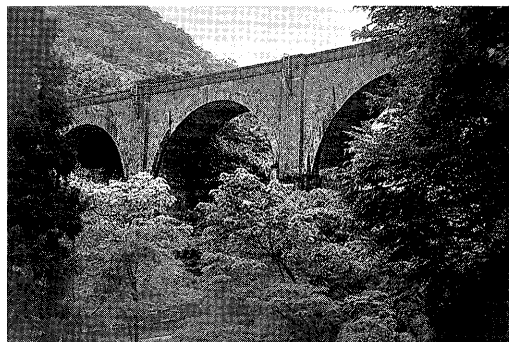
1. 現在の日本煉瓦製造株式会社（深谷事業所）



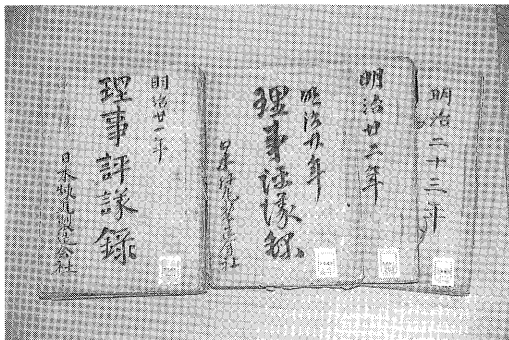
2. チーゼの居館でもあった旧事務所（史料館）



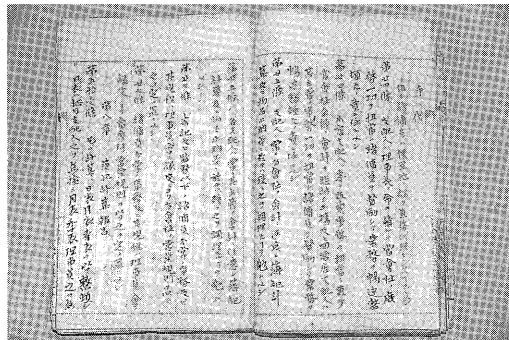
3. ホフマン輪窯（第六号窯）



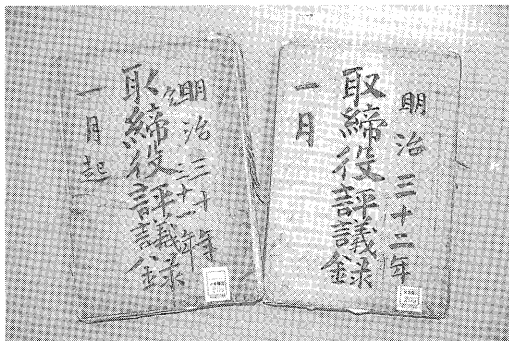
4. 旧信越本線碓氷第三橋梁



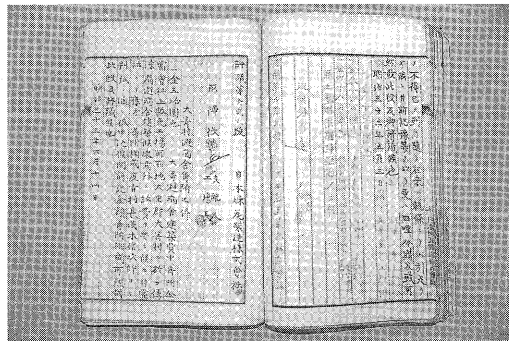
5. 理事評議録



6. 評議第 274 号（定数改正ノ件）



7. 取締役評議録



8. 評議第 626 号（大寄村避病舎寄附之件）